

札幌市では、首都圏における就職支援窓口の運営や大学でのUIJターン促進等によって、首都圏からの人材還流を創出することを目指している。

関連数値目標・KPI

	基準値 (H26)	実績 (H29)	目標値 (H31)	進捗率 (%)
20～29歳の首都圏からの転入者数	3,427人	3,757人	4,000人	93.9%
市内新規学卒者の道内就職割合	60.5%	58.5%	65.0%	90.0%

取組事例

首都圏からのUIJターンの促進

1. 就職支援窓口の運営

○平成28年4月、東京都千代田区に、UIJターン就職希望者と企業を対象とした「札幌UIJターン就職センター」を開設

○主な取組結果 (H29実績)

- ・登録者数 599人
- ・就職相談件数 2,102件
- ・登録企業数 402社
- ・内定件数 120件



求職者とのカウンセリングの様子

→ **・地域が必要とする人材の確保**

●「北海道と札幌市の連携による人口減少対策共同プログラム」(H30.3策定)

- ・「働き方改革と女性活躍の推進」、「首都圏からの移住、UIターンの促進」、「札幌市が有する都市機能の地域での活用促進」について、連携して実施する取組を共同プログラムとして、分野横断的に互いの取組を情報共有し、実施していく

2. 合同企業説明会、インターンシップの開催

○首都圏大学でのUIJターンに向けた説明会、都内での札幌市内企業による合同企業説明会、IT産業の人材確保のためのインターンシップ、求職者や企業、大学職員との交流会などを実施



札幌ナイト(求職者や企業の交流会)の様子

○主な取組

- ・首都圏の大学での説明会への参加(10校、延べ28回、参加人数延べ287人)
- ・札幌市内企業による合同企業説明会の開催(4回、95社、171人参加)
- ・インターンシップ説明会の実施(2回、15社、31人参加)



合同企業説明会の様子

●首都圏大学とのUIターン就職促進協定の締結

学内イベントへの参加や出張相談会、保護者会への参加、意見交換会などを行い、大学との連携を強化

【協定締結校15校】専修大学、高崎経済大学、駒澤大学、立教大学、神奈川大学、創価大学、共立女子大学、亜細亜大学、東海大学、実践女子大学、国士館大学、立正大学、東洋大学、城西大学、日本大学(協定締結順:H30.9月現在)

→ **・地域や地域企業の魅力の発信**
・雇用と結びつける機会の創出
・就職を機会とした新しい人の流れの創出